

《青梅市立吹上中学校 令和4年度 学力向上推進プラン》

青梅市学力向上5ヵ年計画「やる気・根気・考える」～勉強好き、青梅好きの育成～

学校教育目標 **努力 創造 協調**

- ・粘り強く取り組み、最後までやり抜く力の育成
- ・主体的に課題に気付き、解決方法を見出そうとする意欲の涵養
- ・自分も周りの人も大切にし、協力してよりよい社会を築く態度の醸成

新しい時代に求められる力 **予測不能な時代を生き抜く力**

《 生徒の実態 》

- ・令和3年12月 吹上中全校生徒対象 質問紙調査の回答状況（上位評価）
 - *自分にはよいところがあると思う。 76%（青梅市数値目標 85%以上）
 - *家では自分で計画を考えて勉強をする。 60%（青梅市数値目標 75%以上）
 - *言語活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできた。 80%（青梅市数値目標 75%以上）

《 新型コロナウイルス感染症対策中における対応 》

- ・青梅市教育委員会の方針に基づいた感染症予防対策を講じた教育活動の推進
- ・ICT機器を活用した主体的学習の充実・・・オンライン学習、動画配信、一人一台端末等の活用

青梅市立吹上中学校 学力向上推進目標

- ・きめ細かい指導を徹底し、生徒のよい点や可能性を見付け伸ばしながら個別最適化を図り、生徒の主体的に学ぶ態度を育成することで、学力調査の上位層を6割以上にする。
- ・生徒のよい点や可能性を見付け、伸ばす指導の工夫を行い、「自分にはよいところがある」と思う生徒を8割以上にする。
- ・家庭と連携を図り、家庭学習を主体的に行う生徒を7割以上にする。
- ・工夫された言語活動を通し、自分の考えを深めたり、広げたりできたと感じる生徒を8割以上にする。

育成すべき資質・能力	取組の方向性	具体的な取組
学びに向かう力、人間性等 ・人や社会とかかわり合う力 学んだことをどのように人生や社会に生かそうとするか	・自尊感情の高揚 ・青梅のよさを生かした教育の推進 ・思いやり、規範意識の育成	・社会貢献活動の推進 ・青梅学の推進 ・道徳教育の充実
知識及び技能 ・実社会や生活で生きて働く力 何を理解しているか、何ができるか	・個に応じた指導の充実 ・基礎・基本の定着 ・学びの場の充実 ・家庭学習の定着および充実	・習熟度別少人数指導の活用 ・ステップアップクラス等の活用 ・家庭学習強化週間、家庭への啓発 ・オンライン学習の活用
思考力、判断力、表現力等 ・未知の状況にも対応できる力 理解していることやできることをどのように使うか	・新しい評価に基づく授業改善の推進 ・習得・活用・探求を見通した指導の工夫 ・考えを深めたり、広げたりする活動の充実 ・ICT教育の充実	・自己申告書に基づく学習指導の充実 ・週ごとの指導計画の活用 ・校内研究の活用 ・読書活動の充実 ・一人一台端末の更なる活用の充実